



会津坂下町立坂下南小学校だより

令和2年度 第15号

発行日:令和2年10月1日

発行者:校長 冠木 誠

みなみの空

新しくてためになる家庭学習スタート

会津坂下町では、幼稚園、小学校、中学校が入って「基礎学力向上推進会議」を作っています。幼稚園から中学校までが入った会のある市町村は、めずらしいと思います。目的は、子ども達の学力向上です。町では、幼稚園児の頃から中学校卒業までを「ひとつの学園」と考えて教育活動をしています。

この会議の今年のテーマは、これです。

テーマ
自己マネジメント力を高める家庭学習の指導はどうあればよいか

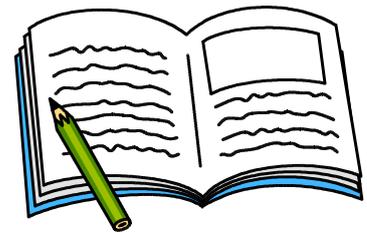


このテーマに取り組むようになったきっかけは、非常事態宣言での自宅学習でした。あの時、私たちが考えたのは、「学びの保障をどうするか。」でした。

ところが、急な対応だったためプリント中心の家庭学習を出すのがやっとでした。それなのに、子ども達は一生懸命に取り組んで提出してくれました。その時、私たちはプリント学習は学力が付く部分と、伸ばせない部分があることを痛感しました。プリント学習は、単純な作業や処理的な学びが多くなり、漢字を覚えたり計算力をアップしたりする効果はあるのですが、自分で考えて問題を解決していく力は育ちませんでした。それまでの家庭学習でも自分で考えて学びとっていくような内容が少なかったことにも思い当たりました。

そこで、自分の学びを自分で考える「自己マネジメント力」が身につく家庭学習を研究することにしました。例えば、「私は、社会科が苦手だから毎日新聞を読んで、その記事をまとめてみよう。」といった、自分の学びの特徴に合わせた内容や、「ぼくは、恐竜が好きだからとことん調べよう。」と一つを深く追求する中で、読む力や調べる力を育てる内容を多くすることを考えています。いわば、「させられている学び」から「自分からする学び」への転換です。もちろん、今までのように習ったことを忘れないようにする学習や、覚えるためにたくさん書いたりする学習を無くすわけではありません。漢字をよく覚えている子もそうでない子も同じ学習内容を出していたこれまでとは違う考え方で、その子の特徴に合わせた家庭学習をしてほしいと思っています。

いよいよ、10月初旬から新しい家庭学習の仕方をスタートします。学校から、いくつかお願いをする事になりますが、この学び方は、お子さんが一生涯使える「学ぶ力」を育てますので、どうかご理解の上ご協力ください。



町陸上記録会 9月25日

台風12号の影響で実施が心配されましたが、無事開催できました。水はけがよい東小学校の校庭に感謝です。前号の「みなみの空」で紹介した通り、全校一丸の応援を受けた5・6年生が、力一杯頑張りました。

校長は、会場で見守っていましたが、全力を尽くす子ども達の姿に久しぶりに触れて、心を揺り動かされました。記録会に臨んで、緊張し、本気になって頑張る一人一人が輝いて見えました。本気だからこそ、心も体も成長するのだと思います。

1日延期になったにもかかわらず、都合を付けてお手伝いくださった保護者の皆様、応援に来てくださった皆様に御礼申し上げます。



大会記録で優勝した藤川雄仁さん